



渡辺敏弘さん
(中富町)

農家の人にとっては
貴重な水源でした

昔を知る人たち

宮浦池は、昔は水がきれいで、ホテルやサワガニがいました。子どもたちにとっては、魚捕りで楽しめる場所でした。

農業用のため池ということで、農家の人にとっては貴重な水源であり、水の取り合いもしていました。

宮浦池は長年放置された状態でしたが、今回の工事できれいになり良かったと思います。

宮浦池は泳ぐ場所
としての原点でした

小さいころ、宮浦池に泳ぎに行きました。対岸まで泳げたら次は新池、その次は木曾川と宮浦池は泳ぐ場所としての原点でした。加茂農林高等学校在学時代の学校祭では、川合のダムからボートを借りてきて、宮浦池で貸しボートを行ったことが思い出に残っています。



渡辺孝平さん
(田島町)



日比野誉富さん
(田島町)

住宅街の中で
自然が残る所は貴重

宮浦池は、昔は水がきれいで、フナやモロコ、カラスガイなどがたくさんいました。魚や貝を捕ったことが思い出として残っています。住宅街の中で自然が残る所は貴重なので、今後も残していきたいですね。

環境を損なうことなく自然公園として
整備することができました

建設部 区画整理課 伊藤誠一課長



現在、田島町や本郷町など約30ヘクタールの区域において、「宮浦土地区画整理事業」が行われています。事業は、道路や公園を整備して、環境に優れた新しい街をつくらうとするものです。

その事業地区内に宮浦池があり、農業用のため池として多くの人たちに守られてきました。池の周りには昔から残っている広葉樹などが



▲新たに整備された排水口

生い茂り、市民の安らぎの場所として大切にされています。

今回、事業に合わせて宮浦池を公園として整備することになり、現在の環境をできる限り残すよう、いろいろな意見をお聞きしながら工事を進めてきました。加茂農林高等学校の生徒さんや多くの皆さんのご協力で、これまでの環境を損なうことなく自然公園として整備することができました。

これからも環境を守り、新市街地の緑のオアシスとしてご利用いただければと思っています。



▲しゅんせつされた宮浦池